

☎問い合わせ先

三原の光を観よう、 魅せよう。…… ③



瀬戸内三原
築城450年事業

取材日は梅雨らしく、あいにくの空模様。雨にも負けず三原の光を観る旅に出掛けます。
「今日は山に登りますよー!」
「えっ! 登山ですか?」
不思議がる平田さんを連れて向かったのは、本郷町下北方の新高山。ここにある新高山城跡は、隆景が三原城に移るまでの45年間本拠を置いた城です。
沼田川流域や河口の展望がよくきき、水運の便も良く、東と北が沼田川の天然の掘で守られていたため、ここに城を構えたと言われています。



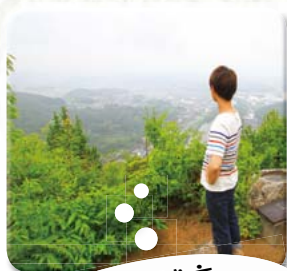
「ふるさと三原」を次の世代へと伝えていく連載企画。県立広島大学三原キャンパスの学生と三原の歴史や文化を再発見していきます。

県立広島大学
コミュニケーション障害学科2年
平田祐己さん



隆景はここで父毛利元就を

登ること約30分。山頂にある本丸跡に到着。石垣や井戸の跡があり、三原城築城の際には、この石垣が使われたといま



「新高山の地形を利用して、守りを固めていたそうですよ」
沼田川の対岸には、隆景が新高山へ城替えをするまで、約3

能や歌会でもてなしたとも伝えられています。



本丸跡の先にある詰の丸跡からは眼下に本郷の町並みや、天気が良ければ瀬戸内海まで見渡すことができます。

「いい眺め! 隆景は、この景色を見て過ごしていたのかな。三原城が海城なら、新高山城は山城ですね」と平田さん。



50年間小早川氏の居城だった高山城跡も見えます。
「隆景に関する城つてたくさんあるんですね。あゝ、暑かったから喉が渴いたな」
「はい、どうぞ。新高山の麓に湧く、沼田本郷の天然水です」



喉を潤す天然水もぜひ、味わってみてください。

☎観光課
築城450年事業推進担当室
☎0848-610450

三原市の人口(5月31日現在)

世帯数	43,984 世帯 (+83)
人口	98,231 人 (-759)
男	46,929 人 (-391)
女	51,302 人 (-368)

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

税などの納期(普通徴収)

○国民健康保険税(第1期)
○介護保険料(第1期)
○後期高齢者医療保険料(第1期)
○固定資産税・都市計画税(第2期)
納期限 7月31日(金)
夜間収納窓口(19時まで)
2日(木)・9日(木)・16日(木)・23日(木)・30日(木)

航空機の騒音測定結果(5月分) (Lden)

▶正広局(本郷町善入寺正広)=49.4 ▶本郷局(本郷町船木川西上)=53.2

あ・と・が・き
将 来の公共施設のあり方を考える今月号の特集。編集作業を進めながら、改めて問題の難しさを感じました▼私が小学生の時にできたリージョンプラザ。初めての温水プールにわくわくしたのを思い出します。年を取るのは自分も施設も同じ。私が今でも水泳を続けるのは、先日改修されたその温水プールとの出会いがあったから▼ハコモノと呼ばれる批判的になることもありますが、公共施設は市民の暮らしを支える大切な場所。皆さんと一緒に、今一度考えてみたいと思います(S)